

場面緘黙の理解と支援

家族や親しい人とは、言葉でコミュニケーションをとれるが、幼稚園や保育園、学校、職場などで、周囲の人たちとコミュニケーションがとれず、つらい思いをしている人たちがいます。これまでは、内気だから、人見知りだからしゃべれないと誤解されてきた人たちの中に、本人が話したくても話せなくなってしまう「場面緘黙（ばめんかんもく）」という状態や特性をもった人たちがいることがわかってきました。しかし、教育や医療の現場でも、まだ十分な対応がなされていません。そこで、場面緘黙について、医学と教育の両面から、正しい知識と援助技術を学ぶための研修講座を開催します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時

2019年 **7月13日** (土) 13:30 - 16:30 (受付開始 13:00)

対象

保護者・教員・保育士・支援者・当事者・経験者
研究者等 (高校生以下のご参加はご遠慮ください)

定員

170 名 (定員に達し次第、締切ます)

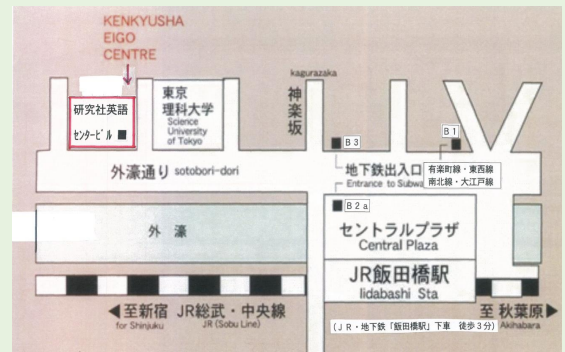
参加費

一般 **2000** 円 (大学生・院生 1000円)

会場

研究社英語センタービルB2F
大会議室 (新宿区神楽坂1-2)

- ・JR総武線「飯田橋駅」西口から徒歩3分
- ・地下鉄有楽町線、南北線、東西線
- 「飯田橋駅」神楽坂下B3、B2a出口から徒歩約3分



お問合せ・お申込み

日本緘黙研究会研修講座ホームページの申し込みフォームリンクから、または直接申し込みフォームにアクセスして行ってください。

●研修講座HP

<https://mutism.jp/info/kenshu2019/>

●申し込みフォーム

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/0facc30f562515>



★申し込みフォームにアクセスできない場合は workshop@mutism.jp にご連絡ください。

【基調講演】 金原洋治 氏

(下関市かねはら小児科院長)

【事例から学ぶ】

司会・解説 **奥田健次 氏**

(学校法人西軽井沢学園)

事例提供 **竹中正彦 氏**

(兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校)